

富山高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	インターンシップ
科目基礎情報					
科目番号	0121		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気制御システム工学科		対象学年	4	
開設期	集中		週時間数		
教科書/教材	インターンシップ実施要項				
担当教員	井上 誠,佐藤 圭祐				
到達目標					
1. 社会人として必要なマナー、常識、自主性等を持つことができる。 2. 実習内容を習得し、協調性を身に付けることができる。 3. 実習日誌の作成を通して報告書をまとめ、発表することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	社会人として必要なマナー、常識、自主性を適切に身につけることができる。		社会人として必要なマナー、常識、自主性等の基本を身に付けることができる。		社会人として必要なマナー、常識、自主正等を身に付けることができない。
評価項目2	実習内容を習得し、協調性を適正に身に付けることができる。		実習内容を習得し、基本的な協調性を身に付けることができる。		実習内容を習得できず、協調性を身に付けることができない。
評価項目3	実習日誌の作成を通して報告書を適正にまとめ、わかりやすく発表することができる。		実習日誌の作成により報告書をまとめ発表することができる。		実習日誌の作成ができず、報告書の作成、発表ができない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 A-3 JABEE 1(2)(c) JABEE 1(2)(d)(2) JABEE 1(2)(h) ディプロマポリシー 2					
教育方法等					
概要	県内外の企業、大学等において、夏季休業中に実習を行う。これにより社会人としてのマナー、教養等を養うとともに、自分の専門としている学問と企業現場等との関連性に理解を深める。				
授業の進め方・方法	学内において、インターンシップマナー講座を実施する。その後、学外諸機関において実習を行う。 実習中は、毎日実習日誌を作成する。インターンシップ終了後は、報告書を作成、提出する。 報告書の内容等を確認し、専門課程の一貫として1単位（1週間以上にわたり、実習期間5日間以上）または2単位（2週間以上にわたり、実習期間10日間以上）を認定する。				
注意点	・企業等における社内規律等に従うこと。 ・社内機密に十分注意すること。 ・安全保持、作業態度に注意し、実習指導者の指示に従うこと。				
授業の属性・履修上の区分					
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応	☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	インターンシップ説明会の実施	インターンシップに際しての手続き等を説明する。	
		2週	インターンシップ先の申請	履修希望学生は、実習希望先企業、大学等を選定し、履修願いを学務課に提出する。	
		3週	インターンシップ先の調整作業	受け入れ企業等と調整作業を行う。	
		4週	インターンシップマナー講座の実施	講座を受講することにより基本的なマナーを身に付ける。	
		5週	インターンシップ先の決定	インターンシップ先が決定したら、企業等に挨拶を兼ねて連絡する。	
		6週	実習実施：1週間（実質5日間）～2週間（実質10日間）	実習先で実習実施	
		7週	インターンシップ終了後、報告書を作成し提出する。		
		8週			
	2ndQ	9週			
		10週			
		11週			
		12週			
		13週			
		14週			
		15週			
		16週			
後期	3rdQ	1週			
		2週			
		3週			
		4週			
		5週			
		6週			
		7週			
		8週			

	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		報告書		合計	
総合評価割合		100		100	
基礎的能力		100		100	
専門的能力		0		0	